

主な内容

本号は16頁です

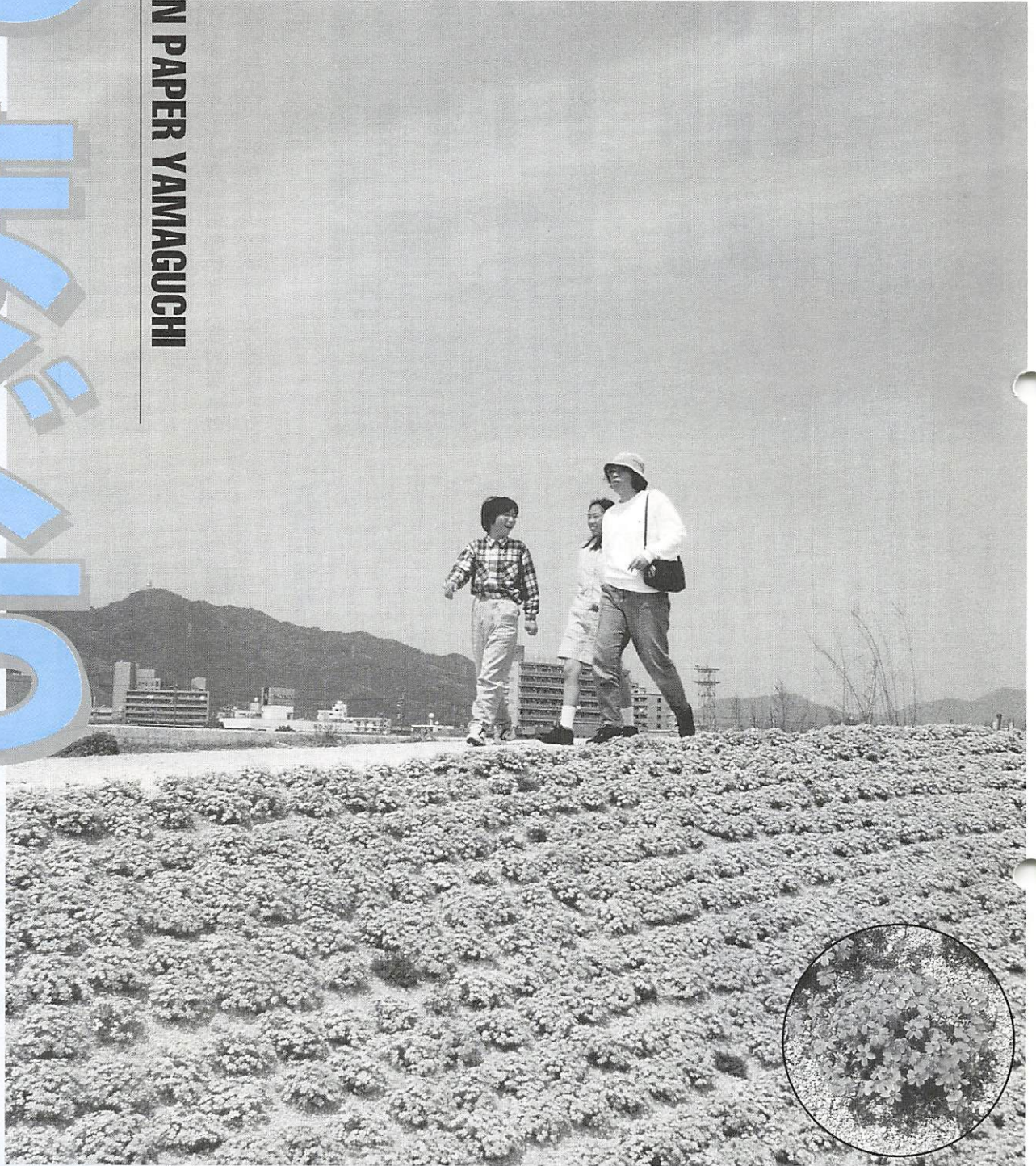
- 山口市防災センター完成
- 山口市連合婦人会45周年記念誌
- 大内地区と大内氏

●発行/山口市役所 〒753 山口市亀山町2-1 ☎0839-22-4111 ●編集/企画財政部広報広聴課 ●印刷/森重印刷株式会社

●市民憲章 昭和46年9月1日制定

- 1 自然を大切に、美しい環境を守りましょう。
- 1 スポーツに親しみ、健康なからだをつくりましょう。
- 1 互いに助け合い、生活を豊かにしましょう。
- 1 きまりを尊び、良い風習を育てましょう。
- 1 郷土を知り、文化財の愛護につとめましょう。

やまぐち



カラフル名田島

名田島の榎野川沿いの土手一面にシバザクラが満開です。シバザクラはハナシノブ科の多年草で花壇にもよく植えられます。榎野川河川公園名田島部分の公園作りの一つとして3年前から植えはじめられ、500mにわたる川土手はあざやかな紫の布を敷いたよう。好天の4月20日には家族連れや写真を撮る人たちがでにぎわいました。5月上旬くらいまで楽しめます。黄色の菜の花から紫色のシバザクラへ。カラフルな名田島に行ってみませんか。

5/1

1997年 No.1195

■市報やまぐちは再生紙を使用しています。



市の木イチョウ



市の花キク

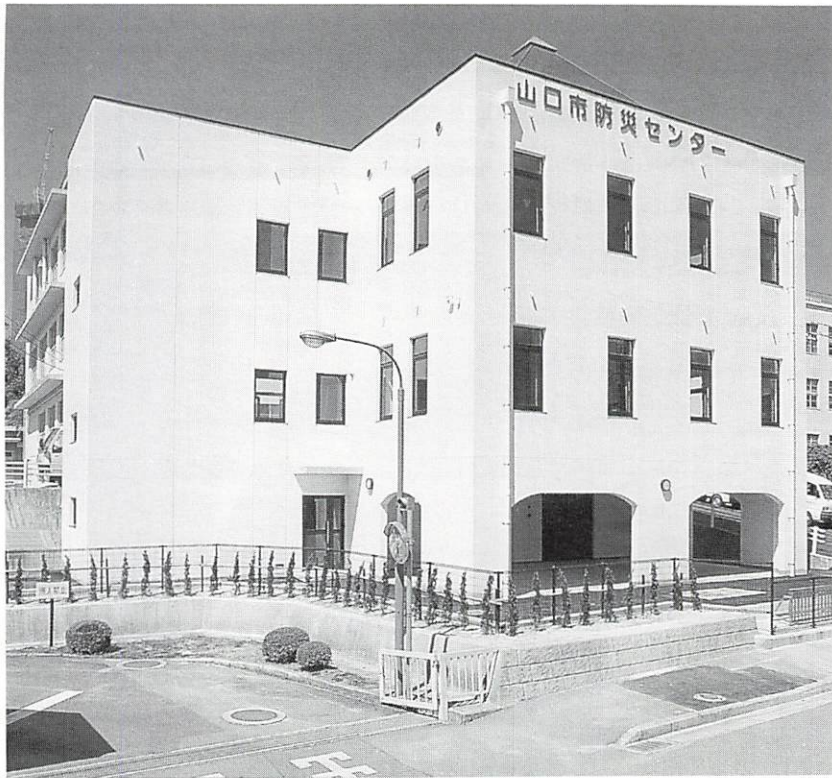


市の花木キンモクセイ

# 山口市防災センターが完成

六千三百人を超える犠牲者と甚大な被害をもたらした阪神・淡路大震災から二年余りが経過し、防災対策への取り組みが重要視される中、市の防災活動の拠点となる「山口市防災センター」が完成、四月十一日に竣工式が行われました。

式では佐内市長が「センターは万一の時には災害対策本部を設置して市民の生命を守り、平常時は防災教育の拠点として活用したい」と挨拶しました。



## 施設の概要

昨年八月から市役所庁舎横に建設が進められていた「山口市防災センター」の総工費は約一億七千万円。鉄筋コンクリート三階建て、延べ床面積約四百四十平方メートルで、通常の建築物の一・五倍の耐震性を持つように構造設計されており、震度七クラスの地震が起きてても施設の補修をすることなく使用することができ

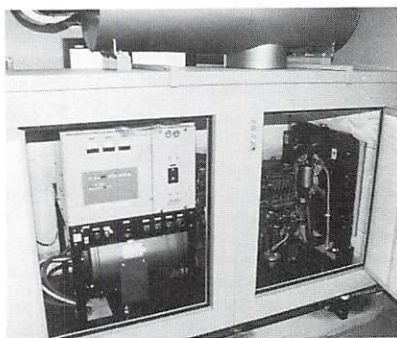
ます。  
一階は非常物資搬出のためのスペースと約三十二時間センターの電源を確保できる自家発電機や災害時に県や他の市町村との連絡手段となる衛星通信機器室、二階は災害対策本部室と連絡用の防災無線室、三階は防災対策室となっています。将来的には病院や消防、市出張所などと同時に双方向

通信ができ、災害状況の静止画像の受信・発信ができる防災行政無線機器を設置する計画です。また、倉庫には毛布や非常用保存食（米）が常時備えられています。

## 災害が発生したら

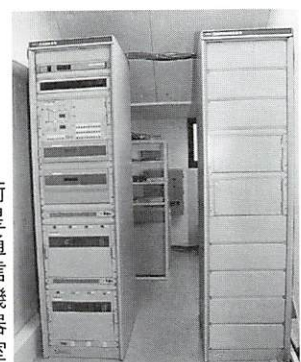
「山口市地域防災計画」では大災害が発生した場合、直ちに市長を本部長とする「災害対策本部」を設置します。

現在の市庁舎は老朽化が目立ち、大規模災害が発生した場合に本部の機能が十分に果たせなくなる恐れがありました。停電時に自動起動する交流発電装置を備えた防災センターの建設によって、災害発生時の司令塔として速やかに災害状況を把握し、市民の皆さんへ伝達することができますように、災害に強いまちづくりにより一層努



自家発電機室

めていきます。



衛星通信機器室

幸いにも山口市は大規模な災害は比較的少ない状況にあります。しかし、万一の大きな災害に備えて、日頃から心掛けを持つようにしましょう。

## 大地震が起きたら…

- ①身の安全を守る  
揺れを感じたら、机やテーブルの下に身を隠し、身近な座布団などで頭部を隠します。ドアや窓を開けて脱出口を確保することも大切です。
- ②火災を防ぐ  
使用中のガス器具や電気製品などは直ちに消すこと。万一火が出たら、あわてずに消火器などでボヤのうちに消し止めましょう。
- ③速やかな避難  
避難は徒歩が原則。車は渋滞を引き起こし、消火・救援活動の妨げとなります。

# 平成9年度(財) 山口市文化振興財団 市民文化活動支援事業を募集

財団法人山口市文化振興財団(理事長・佐内正治市長)では市民のみなさんの自主的かつ創造的な文化活動を助成することにより人材の育成ならびに個性的な山口文化の創造・発信を図り、地域の活性化と心豊かで文化の香り高いまちづくりを推進するため、次の要領で文化活動支援事業を募集します。

## ☆助成対象者および事業

・山口市内を活動拠点とする民間団体および個人が行う、自主的かつ創造的な芸術文化活動で、山口市の芸術文化の振興に寄与すると思われるものに対し、助成金を交付します。

- ・今回は、平成九年六月一日から平成十年三月三十一日の間に実施される事業が対象となります。
- ・ただし、次に掲げる事業は原則として助成の対象となりません。
- (1) 営利を目的とすると認められる事業
- (2) 宗教的、政治的宣伝意図をもつと認められる事業
- (3) 教室等が行う稽古、発表会に類する事業
- (4) 山口市から補助金が交付される事業

## ☆募集日程

- (1) 申請書受付期間 五月一日～五月十五日(当日消印有効)
- ※郵送でも可能ですが、できる限り持参してください。
- (2) 結果発表 五月下旬(予定)
- ※採否の結果は、申請者あて文書で通知します。
- ☆申請手続き
- ・募集案内に綴り込みの様式を利用して申し込んでください。必要な書類は次のとおりです。
- (1) 支援事業助成申請書
- (2) 事業収支予算書
- (3) 団体または個人概要書
- (4) その他事業の概要が分かる参考資料
- ・右記の各書類は各二部(二部はコピーで可)を提出してください。
- ・申請書類は原則として返却しません。

・申請書類の記載内容について照会することがありますので、必ず写しを取り、保管しておいてください。また、担当者の欄に事業内容のわかる人を記載してください。

## ☆選考方法

・提出された書類に基づき、当財団の審査委員会で厳正に審査し、採否と助成金の額を決定します。

## ☆助成金額

・当財団の予算の範囲内で、助成対象経費(入場料等の収入がある場合は、必要経費からその収入を控除した額)の1/2以内の額を、事業の内容、収支予算等を検討し決定します。

・助成金額の上限は、原則として一事業につき五十万円とします。

## ◎募集案内配置先

山口市文化振興財団、市教育委員会(文化課、生涯学習課)、各公民館、山口市総合センター、C・S赤れんが、中原中也記念館、市文化振興財団事務局

## ◎問い合わせ・提出先

〒七五三 山口市中央二丁目五  
財団法人山口市文化振興財団事務局(山口市市民会館内)  
(☎33-0505 FAX33-0504)

## 中原中也生誕九十年没後六十年記念事業

# 募集 私の好きな中原中也の詩 —1000人アンケート

一九九七年の今年は、中原中也の生誕九十年没後六十年の年にあたります。これを機に、中原中也の書いた詩の中で、どの作品が最も読まれ、好まれているのかという、「私の好きな中原中也の詩—1000人アンケート」を実施します。

アンケートにご応募いただいた結果を集計し、寄せられた感想をまとめることにより、たくさんの中也に届け、中也詩の魅力を確認したいと思います。

アンケートへのみなさまのご応募をお待ちしています。

○募集内容 中原中也の詩の中で、あなたの好きな詩はどれでしょうか。中原中也詩集より三篇以内を選んでご回答ください。あわせてそれぞれに感想(一〇〇字以内)を書き添えてください。

※応募用紙は、中原中也記念館、市役所受付、各地区公民館にあります。応募用紙以外のご応募の場合は、必ず郵便番号、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、職業を記入したものを添付してください。

○応募資格 どなたでも応募できます。

○募集期間 四月二十九日(火)から六月三十日(月)まで

○結果発表 十月二十二日(水)小冊子にまとめ、報道機関を通じて発表します。(小冊子をご希望の方は応募の際に二百七十円分の切手を同封してください。)

※心に残る感想を添えてアンケートに応募された中から抽選で、次のプレゼントが当たります。

A賞 四組八名様 中原中也ゆかりの地一泊二食付宿泊券(湯田温泉、金沢、京都、鎌倉のうち、いずれか一か所)

B賞 十名様 図書券(一万円分)

C賞 百名様 中原中也記念館特製テレホンカード

当選者は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

\*アンケート応募文書の著作権は主催者に帰属します。

□問い合わせ・応募先 〒七五三 山口市湯田温泉一丁目十一

―二十一 中原中也記念館「私の好きな中原中也の詩—1000人アンケート係」(☎32-6420 FAX32-6431)



編集委員会(長田キヨコ委員長)の皆さんと記念誌

山口市連合婦人会(山口富美子会長、13地区6,300人)は、平成7年の創立45周年を契機に記念誌の出版を企画されました。

2年間かけて編集された記念誌は、連合婦人会45年の歩みや16地区の歴代婦人会長約100人の思いの記などを中心にA4版107頁にまとめられました。

各公民館でご覧になれます。

記念誌の中から、時代とともに歩んできた山口市連合婦人会、各地区婦人会の活動をたどり、婦人会への思いを山口富美子会長にうかがいました。

山口市連合婦人会

創立・二十年代

四十五年のあゆみ

昭和二十五年五月十日、山口市連合婦人会発足。従来の、「山口市婦人会」から、各地区に独立した婦人会を結成し、その連合体として「山口市連合婦人会」が発足したものです。

敗戦からの復興期、すべての面での生活改善が婦人会にとっても大きなテーマでした。昭和二十六年に二高小学校講堂で行われた第一回婦人討論会では、栄養不足、家庭の民主化と夫の協力、嫁と姑の問題、婦人会員の減少、米の値上がりをめぐる農村部と都市部の考え方がい

二十五年度、雑巾、箒、藁草履を作り学校へ贈る。防火協力会が二十七年発足、二十九年に歳末たすけあい運動が始まっています。

婦人会創設の頃

藤村タマコ

さんは大歳婦人会の初代会長、昭和二十

五年度から二

十七年度までつとめられました。



「お年寄りから藁草履の作り方を習って広めたり、下駄の鼻緒も作りました。きれいな布を巻いた鼻緒が大流行でしたよ。山下市長さんと連合婦人会で被爆後の広島

の婦人会のお見舞いにも行きました。 当時の大歳では、道を歩くと農作業中の奥さんたちが、わざわざ手の泥を落して頭のかぶり物をとって挨拶されるんです。かぶり物をつけたままの挨拶運動もしました。そんな時代だったんですね」

長年、幼稚園の園長をされていた藤村さん。「子どもが大好き。子どもの世界も大人の世界もふれあいが一番大切ですね」

昭和三十年代

昭和三十八年十月二十七日、第十八回国民体育大会秋季大会開



食の教室(昭和31年)

開会式が山口市で開催されました。開会式のマスゲーム、全国からの選手の民宿、お客さんの歓迎など婦人会の活躍は大会成功の大きな要因となりました。

国体当時、連合婦人会の規模も十六地区、一万二千人とピークに達しています。三十二年度には赤十字奉仕団結成。

最大の思い出、山口国体

戦後の山口市の最大のイベントであった山口国体。「市民の心がひとつになりましたね」と、昭和三十五年度から三十八年度の陶地区婦人会長の松尾操子さん。



「長州よいとこ」、「ちようちん音頭」のマスゲーム。夏の炎天下を含めて二年以上の練習、少しでも良くしようと振り付けもたびたび変わりました。本当に皆さんよくたえてくださいました。南部地区では小郡駅での受付



山口国体婦人会のマスゲーム(昭和38年)

や歓迎、そして朝早く防府駅まで行って、選手の乗っている寝台列車に乗り込み、温かいオシボリを配って歩いたんです。

国体の年の稲刈りには、早く済んだ他地区の人が手伝ってくださいったんですよ。家族の協力など、今思うと、本当にみんなの助け合いでしたね」

昭和四十年代

車社会の進展とともに交通事故の多発が大きな社会問題となりました。婦人会は四十四年に「交通安全母の会」を結成しました。四十六年度に母子保健推進員制度。四十九年には更生保護婦人会が発足、また、石油危機に

婦人同士で

手をつなぎましょう

山口連合婦人会 山口富美子会長



昭和五十年  
度から白石  
地区の婦  
人会長に  
つかわれ  
るととも  
に、六代  
会長とし



平成元年度から現在まで市連合婦人会長をつとめておられる山口富美子さん。

「婦人会って何？とよく聞かれるんです。隣組という戦時中のイメージがあるかも知れませんが、『ちょっとお醤油貸して』というようなご近所のふれあいが出発だと思います。

お年寄りに愛の手を差しのべ、健やかな子どもを育て、楽しい家庭、明るい社会、温かいふるさとをつくるために、婦人同士が手をつなぎましょうというのが婦人会です。

婦人会の役を受けてくださった方は、皆さん楽しかったと言ってくださいませ。一人では出来ないことがみんななら出来る、そんな体験が喜びになるんじゃないでしょうか。

婦人会員の減少対策、若返りは連合婦人会、各地区の課題です。新しい人が参加して下さることで婦人会も新しくなります。

専門的な知識よりも、婦人として生活にかかわりがあること、身近なことを常に話し合っていくみましょう。婦人会は、会員さんに何かをしてもらう会ではありません。一緒にしましょうと呼び掛けています」。

「婦人会活動を始めてそれまでの人生以上の人と知りあった」と山口会長。「人のふれあいがある限り、世の中悪くはならないと信じています」。

# 山口市連合婦人会45周年記念誌

## 「地域のかげはしとなりて」

### 発行

よるトイレットペーパー、洗剤などの不足と値上げに対して消費者問題研修会が多く開催されました。

#### 昭和五十年代

環境問題がクローズアップされてきました。婦人会でも五十一年の「資源とエネルギーを大切に  
する運動」などから、今日の廃油利用による手作りプリン石けん、省エネ・ゴミ減量のための環境家計簿の実施、市環境モニターへの就任など環境を活動テーマのひとつとして取り組まれています。

五十二年度には公共料金、米価などのアンケート調査実施、五十六年度から連合婦人会会報の発行が始まりました。青少年問題もクローズアップされてきた年代です。

#### 昭和六十年代～現在

国際理解、国際交流が盛んに行われはじめました。男女共同参

画社会の実現もいわれています。また、時代の大きなテーマとして生涯学習が婦人会活動の大きなテーマになりました。文化活動、スポーツ、ボランティア、趣味など生涯学習はさまざまな分野で行われますが、人生を楽しく豊かに生きるためという目的は婦人会活動の目的でもあります。

高齢化社会の到来や、多様化する価値観の中で、婦人会活動も時代の流れとともに新たな歩みを求めて続けられます。



自転車の正しい乗り方講習会（昭和47年）

#### いざというときにも婦人会の力が

吉敷の秋本



和子さんは昭和五十四年度から平成六年度まで地区会長をされました。一昨年の阪神・淡路大震災の救援ボランティアにも参加されています。

「二月一日から四日まで十名が連合婦人会から救援炊き出しに行き、豚汁を毎日三千食作りました。」

神戸で炊き出しをしながら、昭和六十年の集中豪雨で吉敷の野



秋の全国火災予防運動（平成5年）

口堤が決壊した時のことを思い出していました。すぐに出張所にかけて、おむすびをたくさん作りました。そんな時も、日頃の婦人会活動で支部長さんたちの気心がわかっていましたし、「この人は運転ができる」とかもわかりますから役割分担もスムーズにいくんです。

十六年間の地区会長時代にタクアンの漬け方や野菜の作り方を教えたり、一緒に遊んだり。婦人会活動で出来た友達が私の財産です。」



阪神・淡路大震災救援ボランティア



**福祉の道を目指してがんばります**

大岡加那子さん（吉敷・写真左）と城田智加さん（陶・写真右）は、今年から開設された中村学園介護福祉専攻科の1年生。介護福祉士を目指して一生懸命がんばっておられます。「これから2年間、勉強だけでなくボランティアや手話の会などの活動にも積極的に参加していきたいです。できれば点字や手話の資格も取ってみたい」（大岡さん）「お年寄りとお若い人の接する機会が少ないので、お互いに対話のできるような場を在学中に作れたらいいなと思います。また、介助するには気持ちだけではなく、ちゃんとした知識も備えていないといけないので、これからいろいろ学んで行きたいです」（城田さん）と、やる気いっぱいのお二人です。

**目指すはファッションアドバイザー**

4月15日に行われた山口市新入社員歓迎大会で、出席した新入社員65人を代表して決意を述べられた（株）エムラ山口支店の友田由美子さん（嘉川）。ファッションアドバイザーを目指す社会人一年生です。「大学時代のアルバイトとは違い、仕事に大きな責任を感じています。だけど、自分が希望していた職種なので、一生懸命目標に向かってがんばります」。



**いつも新鮮な気持ちで取り組んでいます**

済生会山口地域ケアセンターで、デイサービスの寮母さんとしてこの4月から働いておられる田中史子さん（吉敷）。センターに登録されているお年寄りの送迎、入浴・食事の介助などをされています。「この仕事は命に関わることなので、特にそう思うのかもしれませんが、学生の頃に比べて、自分に課せられている責任の大きさが全然違うと感じます。また、なれあいになってしまうのではなく、いつも新鮮さを忘れないで、みなさんのために仕事に取り組んでいきたいですね」と一つひとつ言葉を選ぼうとしながら話してくださいました。

**「お兄ちゃん先生」ただいま奮闘中**

今年度、吉敷地区に新設された、おとり保育園で「お兄ちゃん先生」として子どもたちに親しまれている野々内隆さん（大内）。市内でも数人しかいない保父さんの1人として、この4月から奮闘中。「子どもたちの笑顔が何よりもうれしいし、とてもやりがいを感じます。ただ、実際に現場に出てみると、子どもたちが一人ひとり个性的で、接し方が難しいと感じることもあります。これから先輩の保母さんをしっかり見て、いろいろ勉強していきたいです」と、にこやかに話してくださいました。



**消防士、小さいころからの夢が実現**

「小さいころから消防士になるのが夢でした。小学校卒業の時、文集に将来の希望を消防士と書いた記憶があります。大学生の時、阪神・淡路大震災があり、どうしても人のために奉仕する仕事をしたいという小さいころからの夢がますますつよくなりました。大学の先輩から消防がいいぞ、とアドバイスしてもらい、決心が一段と固まりました。

自分で納得でき、あくまで人のために奉仕する仕事をしたいとかねがね思っていたので消防署に入るのに迷いはありませんでした。現在、県の消防学校に半年間入り訓練を続けています。まだ入ったばかり。よく分かりませんが、集団生活で規律正しい生活習慣がつき、みんなと仲よくやってすごく楽しい」と岡屋憲孝さん（鑄銭司）は明るく話されました。



### 花づくりに取り組んで

「小さいころから父が花を栽培していたのであとを継ごうという気持ちと、ほかの仕事をしたいという気持ちが半々でした。あとを継ぐことを決めたのは高校生の時。どうしても家の仕事を継ぎたいと決心、千葉大の園芸学部に入り、本格的に花の栽培を学びました。この仕事は大変ですが、やりがいがあります。2連棟のガラスの温室を作り、この中で花を栽培しています。春はボロニアピアニールというピンクの花が咲く花木を、冬はシクラメンを育てています。まだ花づくり1年生ですが、花に話しかけるようにして育てるのが大切だと思います。早くそんな心境になりたいですね。また、経営規模を拡大し、本格的な花作りに取り組みたい」と意欲的に話される松崎孝司さん(鑄銭司)でした。



## まちの ニューフェイス 特集

### スポーツの指導に活躍中

今年1月に「スポーツプログラマー1種」の資格をとられた中川武さん(佐山)。この資格を持っているのは県内でもわずかに12人。これまで9年間、体育指導員として地域の体育の指導と振興に努めてこられました。4月16日から7月16日まで12回行われる「リフレッシュスポーツカレッジ(デイコース)」初日の体力測定の指導をされるなど、多忙な日々を過ごしておられます。「現在はみんなが生涯スポーツを続けるのが必要だと思います。私も決してスポーツがうまいわけではありません。ただ、体を動かすのが好きですね。これからも出来る限り体育関係の資格を取りたい。これが今の目標です」と話されました。



### モニタ一短信

#### 手料理でおもてなし

～名田島西開作上地区お花見会～

名田島地区広報広聴モニター 亀井ひろ子さん



4月13日、名田島のここ西開作上会館では恒例のお花見会が開かれました。

これは、地区内の70歳以上のお年寄りを招いて開かれる、この地区の自主的な春の行事です。主催するのは、同じ地区に住む婦人の集まりで、すぐ近くを流れる樫野川にちなみ名付けられた「樫野グループ」の皆さんです。

今から約40年前の婦人会生活改善グループを母体にスタートし、簡易保険の集金手数料を地区に還元しようと始めたお花見会が、今ではお嫁さんへと受け継がれて30年以上も続いています。当日は朝早くからたくさんの料理が作られ、会場には花も飾られ準備が進められました。

そして、昼前には仕出し屋さんにも負けないほど、立派でおいしそうな春のお膳が出来上がりました。都合で来られない方には、それぞれのお宅まで届けてあげています。

集まったお年寄りたちは、真心のこもった手料理でもてなされ、グループメンバーと一緒におしゃべりや俳句、クイズ等に興じて楽しいひとときを過ごしました。

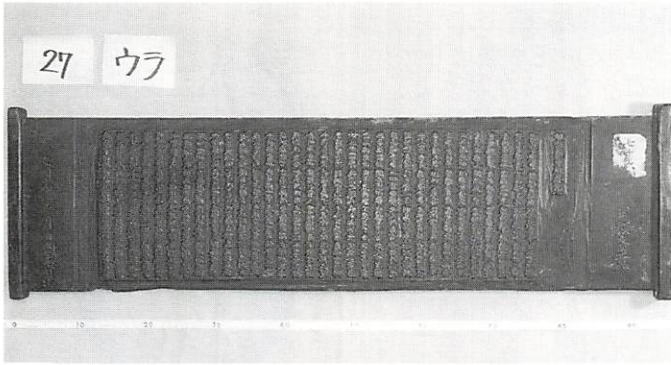
この日初めて招待されて来られた福田セツ子さんは「私たちがする頃に比べ、料理が豪華で美しくなりました。こうして呼んでもらってありがたいと同時に、年齢を感じます」と感慨深そうに話しておられました。

グループ代表の三浦伊都江さんは「お年寄りが毎年楽しみにしていてくれて、喜んでもらえるのがうれしいです。私たちも楽しんでいるんですよ」と話されました。頼もしい皆さんに安心する一方で、ぜひこの会が長く続いていくことを願って、笑い声の絶えない会場を後にしました。

# 大内地区と大内氏

このたび、県文書館所蔵の「大内版妙法蓮華経版木」が県の文化財に指定されました。これは「大内版」といわれる大内文化の一翼を担った印刷文化の希少な具体例として注目されています。この「大内版妙法蓮華経」は、大内氏の氏寺、氷上山興隆寺で開版されたものですが、このほかにも大内氏と大内地区を結びつける文化財は数多くあります。

この特集では、大内氏に関連のある大内地区の史跡、文化財を訪ね、大内氏の足跡をたどります。



## 大内版妙法蓮華経版木

大内氏の氏寺、興隆寺で作られた妙法蓮華経の八巻二十八品の版木五十九枚で、大部分は室町時代に造られたものです。

応仁の乱以後、京都から公卿や学者などが来山し、大内氏の学術文芸の奨励などによって、いわゆる大内文化が開花しましたが、中央の印刷文化が地方に波及した具体例の一つだといえます。版本で残っている例はあるものの、版木そのものが残る例は少なく、地方版の遺品として大変貴重なものです。今年四月に県文化財の指定を受けています。

## 大内村と大内氏

大内氏は、百済の国聖明王の第三王子琳聖太子リンしょうたいしがその始祖にあたると言われていました。では、どのような経緯で大内氏を名乗るようになったのでしょうか。

現在、大内氏発祥の説は次のように言われています。（大内村誌より抜粋）

「大内政弘時代の説を要約すれば、百済の国聖明王の第三子琳聖太子が、日本の聖徳太子を慕って推古天皇十九（六一一）年に周防の国多々良浜（佐波郡）へ上陸し、ついで難波（大坂）の荒陵（四天王寺）に於いて聖徳太子に謁つとしてのち、周防の大内県（吉敷郡）を采邑さいいの土地となして帰化し、その子正恒に至り始めて多々良の氏を賜つたとする説である」。

つまり大内氏は、代々多々良氏を名乗っていたといわれています。その後、一時多々良氏（大内氏）の消息は途絶えていましたが、十六代盛房の時に「又盛房はやがて周防介に任じ、その居所大内村の名によって大内介と称してより、代々周防介・周防権介を世襲し、世に多々良氏を大内氏とも呼ばれるに至ったのである。」と、この頃から大内氏と呼ばれるようになったというのです。

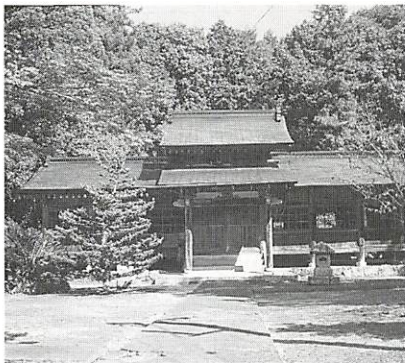
その後大内氏は、長い間大内村を本拠地として、勢力を拡大していくこととなります。そして二十四代弘世のときに大内村を離れ、山口市中に守護所を新設して居を構えることになるのです。

## 興隆寺と大内氏

推古天皇の時代、琳聖太子が聖徳太子に謁見した後、この地を賜り、興隆寺を起して氏寺にしたと伝えられています。一時、兵火にかかり焼失しましたが、大内弘幸が再建しました。現在は開山堂と妙見社を残すのみになっていますが、境内には国の重要文化財指定の大内義隆寄進の梵鐘があり、当時の隆盛をうかがわせます。

## 乗福寺と大内氏

乗福寺は周防最初の禪寺として知られ、大内氏二十二代重弘が



興隆寺の妙見社

開いたお寺です。元応二（一三二〇）年三月六日重弘が死亡したため、この寺に葬り菩提寺となりました。最も栄えたときには塔頭（山内にある寺院）三十六、末寺八十八カ所を数えたと言います。しかし、大内氏の滅亡とともに衰退していきました。現在の乗福寺は塔頭の一つ正寿院（弘世の菩提寺）が名前を継いだものです。



乗福寺

## 乗福寺住職 五十部令脩さんの話

大内氏は二十四代弘世の時代まではここ大内の地で発展の地盤を築き上げてきました。今、毛利氏がブームになっていますが、その毛利氏の力は主人であった大内氏の繁栄によるところが大きいと思います。

みなさんには毛利だけでなく、もっと山口の歴史、大内氏の文化というものに目を向けていただきたいですね。





**琳聖太子供養塔**

乗福寺裏に大内重弘、弘世の墓とともに立っています。

この塔は乗福寺の門前にあったものを明治8年にここに移したものです。



**興隆寺の開山堂**

興隆寺の本尊、木造釈迦如来坐像が安置されています。

妙見社・梵鐘と同じ敷地内に建てられています。

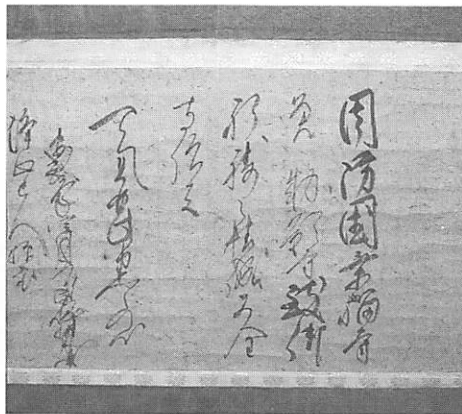


**興隆寺本尊釈迦如来像**

この像は興隆寺の本尊で、高さ112.2センチメートルの坐像です。

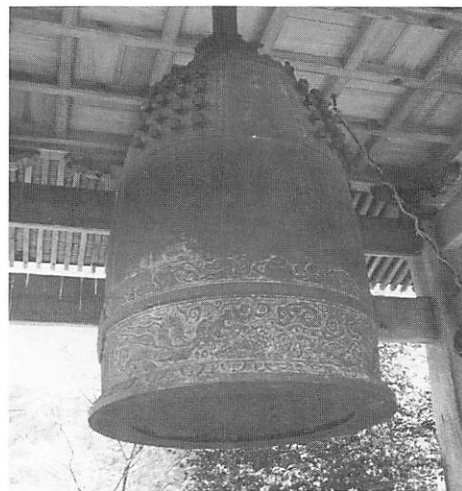
興隆寺は興国2(1341)年に全焼し、正平4(1349)年に本堂の再建がなされているのでこの像もその時作られたのではないかとわれています。

昭和51年に山口市の文化財に指定されました。



**乗福寺文書**

乗福寺に伝わる文書記録は124点あります。その中には乗福寺を勧願寺とする「後醍醐天皇綸旨」(写真)「大内弘世寄進状」など乗福寺の寺格を示す文書が見られます。昭和57年に山口市の文化財に指定されています。



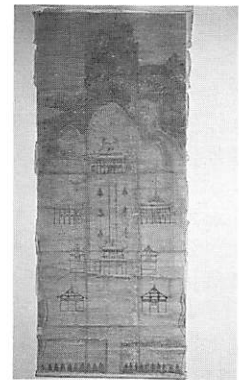
**興隆寺の梵鐘**

興隆寺の隆盛をものがたる遺物で、梵鐘に刻まれている銘文から大内義隆が享禄5(1532)年に興隆寺に寄進したことがわかります。総高189センチメートル、口径111.8センチメートルの大きな銅の鐘で、朝鮮の影響を多く受けていることがわかります。昭和34年に国の重要文化財に指定されました。



**大内重弘・弘世の墓**

乗福寺裏の琳聖太子の供養塔のそばにあります。重弘は乗福寺を開き、また弘世は大内氏の拠点で大内御堀から山口市街へ移したことで知られています。



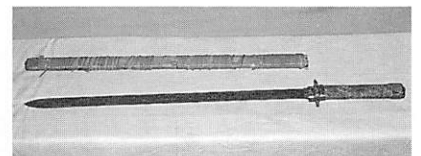
**乗福寺伽藍図**

乗福寺の境内と伽藍配置が南側から描かれているものです。墨画を基調としていますが、一部に緑や丹の色彩も認められます。画面は縦213センチメートル、横84センチメートルの大幅で、紙を15枚張り継いで描かれています。この図は、乗福寺の記録として寺に伝わっているもので、室町時代に描かれたものだと思います。昭和57年に市の文化財に指定されました。



**山根観音堂**

この観音堂は、もとは興隆寺にあったものを明治17年に乗福寺の東400メートルの場所に移築したものです。いつ建てられたものかはわかりませんが、建築様式から18世紀前半頃に建てられたものではないかといわれています。この中には、県の文化財に指定されている聖観音菩薩立像が安置されています。



**伝琳聖太子の剣**

興隆寺に伝わる剣で、琳聖太子のものだといわれています。長さ72センチメートル、刀身は両刀造りで3カ所に唐草模様の銀象眼が入っているのが特徴です。また、つかの部分には大内菱が入っています。

## きれいな川、元気なアユ

子どもたちに生物や河川を愛護する豊かな心を育ててもらおうと、アユの稚魚の放流が4月12日に宮野、16日に仁保で行われました。

宮野地区では「宮野の川をきれいにする会」（田辺義生会長）が主催し今年が3回目、子ども会の児童120人が参加し、地区内を流れる樫野川の5か所で5000匹のアユが放流されました。開会式場にもなった涼橋では、佐内市長が「樫野川は山口市の母なる川、市でも公共下水道、農業集落排水、合併処理浄化槽の普及に力を入れています」とあいさつ、子どもたちと並んでアユを放流しました。

仁保地区の「美しい環境づくりアユの放流」は今年で7回目、仁保自治会（山本繁正会長）ほかの主催で、仁保新橋付近に5000匹のアユが放流されました。幼稚園児、小学生など100人の参加者を代表し仁保小3年生の岡村梢ちゃんが「みんなが楽しみにしていた日がきました。アユが育つためには川をきれいにすることが大切です。ゴミを捨てないようにして自然を大切にしましょう」と作文を読み上げました。

毎年、放流するアユを贈られるのは樫野川漁協。組合長の高石敏男さんは「今年の稚魚は平均5.1グラム、体長は7～8センチで生育は良い方です。川をきれいにして大事に育ててください。6月1日の解禁日になったら、小学生以下は無料ですから、アユとりを楽しみにしててください」と話されています。



## 一投一打に歓声 市長杯争奪高校野球大会

4月12日、西京スタジアムにおいて、平成9年度山口市長杯争奪高等学校野球大会が開かれました。この大会は先の選抜高校野球大会で初出場ながらベスト8入りした西京高校をはじめ、山口高校、山口県鴻城高校の3校によるリーグ戦。会場には、選手の父兄など多くの観客が訪れ、一投一打に大きな声援がおくられていました。大会は、西京高校がセンバツ出場の意地を見せ、2年連続4度目の優勝を飾りました。



四月九日に市立小学校で入学式がありました。そのうち湯田小学校では百三十五人の新入生を迎えました。室謙司校長は「皆さんが来るのを楽しみにしていました。学校は給食など楽しいことがたくさんありますよ」とあいさつ。また、学校の宝物である約七十年前前に贈られた人形「エリナ・アンちゃん」を使つての腹話術を披露し「あいさつができる子になってください」と新入生にメッセージを送りました。

友達たくさんできるかな



## 朝日山をツツジの山に

秋穂二島の朝日山で、4月16日、植花祭がありました。朝日山をツツジでいっぱいにとしようと「二島ツツジの会」(杉研一会長)が婦人会や老人クラブに呼び掛けて山の手入れを行っているもので今年が25回目。毎年新1年生が参加する二島中学校の生徒は苗木を持って山頂まで登り、50本の木を植えつけました。見頃は5月の連休明け、山頂までは5分くらいで登れ、山口湾が見渡せます。(登山口は名田島方面から行くと、二島小学校を通り過ぎ南部海岸通りの手前、右側です)

## 福祉の店が旭村に復活しました

昨年9月、国道9号線拡張工事のため閉店した宮野上の福祉の店が、「福祉の駅 幸福(こうふく)」として旭村佐々並の国道262号線沿いにオープンしました。軽食喫茶の店内のコーナーには、ふしの学園、鳴滝園、山口秋穂園、ひらきの里、山口コロニー授産所で作られた焼き物、手芸品、木工品などが販売されています。山口市内でホテルのコックとして働いておられた店長の大本文夫さんは、昨年4月に慢性じん不全を患われ、今は人工透析の毎日だそうで「病気になるって、障害を持つ人の痛みが自分のこととしてわかるようになりました。何かのお役に立てればと思っています」と話しておられます。



## 済南市経済貿易訪問団



## 済南市から経済貿易訪問団が市長表敬

友好都市済南市から、日本の経済視察と今後の山口市との経済交流の協力について競技するため、済南市経済貿易交流訪問団(孫淑義団長ほか5人)が4月11日、市役所を訪れました。今回の訪問では「経済交流促進計画協議書」を佐内市長と山口商工会議所会頭の連名により済南市側と交わし、今後の経済交流について確認しました。

### 主なできごと(4/7~4/21)

- 8日 市立中学校・名田島小学校入学式
- 9日 市立小学校入学式
- 10日 山口市連合婦人会45周年記念誌発行
- 11日 山口市防災センター竣工  
済南市経済貿易訪問団市長表敬
- 12日 福祉の駅「こうふく」が開店  
宮野地区でアユの放流  
朝日山植樹祭  
市長杯争奪高等学校野球大会
- 13日 チェンバロ連続コンサート「春のコンチェルト」開催
- 15日 新入社員歓迎大会
- 16日 仁保地区でアユの放流
- 20日 平川、吉敷、二島の各地区で運動会開催
- 21日 日吉台デイサービスセンターE型竣工  
○65歳以上の痴呆を有している方をセンターで日中家族に代わってお世話するものです

## 市長も交通安全に一役

「春の全国交通安全運動」の実施に伴い、佐内市長が4月8日朝、JR山口駅前の交差点に立って、歩行者やドライバーへ交通事故防止を呼び掛けました。市では4月6日から15日までの運動期間中、幹部職員による朝の通勤時間帯の街頭立哨をし、交通安全を呼び掛けており、8日は学校の始業式に併せて啓発と周知徹底に一役買ったもの。駅前には車の通行量も多く、また列車の到着と同時に通勤や通学の歩行者が多い所。市長は「交通安全」の黄色いタスキをつけ、帽子をかぶり、横断歩道を渡る歩行者などの安全を見守りました。



一般会計決算概要		
歳入		(万円)
市	税	175億3,747
地方譲与	税	10億2,283
利子割交付金		4億7,024
ゴルフ場利用税交付金		5,219
特別地方消費税交付金		3,792
自動車取得税交付金		3億7,235
国有提供施設等所在		
市町村助成交付金		2,462
地方交付税		50億8,591
交通安全対策特別交付金		2,615
分担金および負担金		5億3,193
使用料および手数料		4億8,306
国庫支出金		34億3,852
県支出金		20億7,392
財産収入		5億0,450
寄附金		2,648
繰越収入		13億1,404
繰越収入		4億5,086
諸市債		15億5,047
合計		52億3,660
歳入合計		402億4,006
歳出		(万円)
議	会	費
総	務	費
民	生	費
衛	生	費
労	働	費
農	業	費
林	業	費
水	業	費
産	業	費
業	費	費
農	費	費
商	費	費
工	費	費
木	費	費
防	費	費
育	費	費
教	費	費
災	費	費
害	費	費
復	費	費
旧	費	費
債	費	費
公	費	費
諸	費	費
支	費	費
出	費	費
合	費	費
計		392億9,425

# 平成7年度 山口市決算

## 山口市リサイクルプラザ着工など 歳出合計392億9400余万円

平成七年度は、二十一世紀を展望した「第四次山口市総合計画」に基づき、その基本理念である「自然と文化をはぐくみ躍動する中核都市 やまぐち」の実現に向け、後期基本計画の初年度として施策を展開しました。

### 一般会計

当初予算三九三億円でスタートした平成七年度予算は、歳入四〇二億四〇〇六万円、歳出三九二億九四二五万円となり、差し引き九億四五八一万円の黒字となりました。

### 歳入

歳入は、四〇二億四〇〇六万円、前年度に比べ、五・四パーセントの伸びとなりましたが、これは、市税が七・一パーセント（一億六五三一万円）、県支出金一一・九パーセント（二億二〇四万円）伸びたのをはじめ、経費対策および食肉センター廃止に伴う繰入金の伸びが主要要因です。

### 歳出

歳出は、三九二億九四二五万円、前年度に比べ五・四パーセントの伸びとなりました。

### 特別会計決算概要

会計区分	歳入(万円)	歳出(万円)
国民健康保険	71億1,708	65億9,128
老人保健	117億6,716	116億7,238
同和対策資金貸付	1億3,227	1億3,215
食肉センター	7億4,135	7億4,135
下水道	51億6,315	51億2,700
土地取得	12億8,322	12億8,322
駐車場	3,818	3,485
農業集落排水	10億0,994	9億8,715
特別林野	2,697	2,313
合計	272億7,932	265億9,251

主なものは、山口市リサイクルプラザの着工をはじめ、仁保小、小鯖小、良城小、陶小、興進小、嘉川小、仁保中、大蔵中学校舎増改築と吉敷公民館の改修などがあげられます。このほか、公園、住宅などの整備や、社会福祉事業の充実のため、在宅福祉事業の拡充に努めました。



のこよみ

- 5日 第24回青空天国いこいの広場(維新公園)
- 11日 「歩き・み・ふれる歴史の道」萩往環大会(旧県会議事堂前広場)
- 14日 読書感想画作品展(児童文化センター) 20日
- 16日 第27回山口市老人クラブ健康増進ゲートボール大会(維新公園第一球技場)
- 18日 第25回山口市中小企業勤労者スポーツ大会山口市南総合センター)▽全国一斉ウォークラリー
- 山口県大会(県児童センター)
- 21日 平成9年度山口文化協会総会(防長苑)
- 22日 1歳6か月児健康診査(保健センター) 23日
- 24日 あんしんフェスタ(湯田小学校)
- 27日 3歳児健康診査(保健センター) 28日)▽山口市防災会議山口市水防協議会(市役所大会議室)
- 28日 市民無料法律相談(白石公民館)
- 31日 絵本を読む会(児童文化センター)

# 募集コーナー

## 芋版更紗教室（初心者）

- 日時 6月9日～11月10日までの第2・4月曜日、午前9時30分～正午（8月を除く・全10回）
  - 場所 山口ふるさと伝承総合センター（下堅小路12）
  - 内容 伝統的な手工芸「芋版更紗」の手法を学びながら麻のれん、ストールなどを作ります
  - 講師 原田嘉津子先生
  - 受講資格 市内在住の方
  - 募集人員 20人（先着順）
  - 教材費 6,500円程度（全作品分）
  - 申し込み 5月4日から山口ふるさと伝承総合センター（☎28-3333）へ
- ※彫刻刀などはお貸しします。

## 初心者木工教室

- 日時 5月10日～9月27日までの第2・4土曜日、午前9時～午後4時
- 場所 山口森林ふれあいセンター（大内長野）
- 内容 道具や特殊機械の使い方など、基本技術を身につける
- 対象 市民男女
- 募集人員 40人
- 教材費 1作品1,000円（高級材は別途）
- 申し込み 随時。山口森林ふれあいセンター（☎27-2039）または山口市森林組合（☎41-0041）へ

## ハンディクラフト教室

- 日時 6月10日～11月11日までの第2・4火曜日、午前10時～0時30分
- 場所 山口ふるさと伝承総合センター（下堅小路12）
- 内容 ペンティングの技法を学びながら、手鏡、カントリートレイなどを作ります
- 講師 山見美代子先生
- 受講資格 市内在住の方
- 募集人員 20人（先着順）
- 教材費 8,500円程度（全作品分・道具代は別）
- 申し込み 5月4日から山口ふるさと伝承総合センター（☎28-3333）へ

## ホームヘルパー養成研修 3級課程

- 日時 6月3日～7月16日までの午前9時～午後4時（10日間）
- 場所 サンフレッシュ山口（湯田温泉五丁目5-22）
- 対象 介護分野に就職希望する者で、介護労働安定センターが適切と認めた者
- 受講料 無料（テキスト代8,000円）
- 募集人員 30人（多数の場合抽選）
- 申し込み はがきに郵便番号・住所・氏名・電話番号を記入し、5月21日（必着）までに（財）介護労働安定センター山口支部（中央四丁目5-16／山口県商工会館2階☎20-0926）へ

## 平成9年度 国家公務員採用試験 （大卒程度）

- 【国家公務員Ⅰ種】
- ◆資格 昭和39年4月2日～昭和51年4月1日生まれの人
- ◆試験日 6月15日（日）
- 【国税専門官】
- ◆資格 昭和45年4月2日～昭和51年4月1日生まれの人
- ◆試験日 6月21日（土）・22日（日）
- 【労働基準監督官】
- ◆資格 昭和43年4月2日～昭和51年4月1日生まれの人
- ◆試験日 6月21日（土）・22日（日）
- 【国家公務員Ⅱ種】
- ◆資格 昭和43年4月2日～昭和51年4月1日生まれの人、または昭和51年4月2日以降生まれで、短大・高専卒業（見込み）の人
- ◆試験日 7月6日（日）
- 【法務教官】
- ◆資格 昭和43年4月2日～昭和51年4月1日生まれの人、または昭和51年4月2日以降生まれで、短大・高専卒業（見込み）の人
- ◆試験日 6月21日（土）
- 願書受付期間 5月6日～13日
- 問い合わせ 人事院中国事務局第二課試験係（広島市中区上八丁堀6-30／広島合同庁舎2号館7階☎082-228-1183）へ

# 山口市の番組案内（5月分）

### 「山口のんた情報」

山口ケーブルテレビの12チャンネルで、毎日9時30分・13時・19時・23時から「山口市・防府市・小郡町のお知らせ」に続き、「山口のんた情報」「小郡町あのねのね」「ほうふほっとライン」を交互に20分間放送。

### ■第2回中原中也賞贈呈式

「もしくは、リンドバーグの畑」で第2回中中原中也賞を受賞された長谷部奈美江さんのインタビューを交え、4月28日の贈呈式と中原中也生誕90年祭から、4月27日の「中也、公園に遊ぶ」の模様をお伝えします。（1日～15日放送）

### ■山口の橋

歴史的な由来をもつ橋、文学との関わりをもつ橋など市内の様々な橋を詩人和田健さんの案内で紹介いたします。（16日～31日放送）

### 「やまぐちしま専科」

#### （5月放送分）

山口朝日放送の「5時からワイド」の1コーナーとして、毎週水曜日の午後5時30分頃から5分間放送。

■「やってみよう！ウォークラ

### リー

ウォークラリーってどんなもの？そのおもしろさを紹介します。

■「歩き・み・ふれる歴史の道」萩往還

5月11日に開催される「歩き・み・ふれる歴史の道」萩往還大会の模様を交えながら、萩往還の魅力を紹介いたします。

■「がんばれ！新人保父さん」

今回の市報でもご紹介した、おとり保育園の野々内隆さんの奮闘ぶりをご紹介します。

■「ほ・ほ・ほーたる来い」

5月下旬から6月上旬にかけてはホテルの季節。そこで各地区のホテルまつりの情報などを紹介します。

### 「わたしたちのまち山口」

#### （5月11・18・25日放送分）

毎週日曜日、11時40分から5分間テレビ山口で放送。

■やまぐちし・シカレッジ

～生涯学習の取り組み～

各公民館が地域の特性をいかして取り組む生涯学習講座「L・シカレッジ」を通じて、山口市が進める生涯学習について紹介します。

### 母と子のあそびの会 ノントンクラブ

- 日時 6月～平成10年3月までの毎週木・金曜日、午前10時30分～11時30分
- 場所 市児童館(下堅小路254)
- 対象 平成5年4月～6年3月生まれの在宅幼児とその母親(必ず母子で参加できる方)
- 募集人員 30組(多数の場合抽選)
- 会費 2,500円(入会金として)
- 内容 わらべうた、手あそび、絵画製作、戸外運動あそびなど
- 申し込み 5月13日～16日までに市児童館備え付けの用紙で、直接同館(☎28-8656)へ
- ※印鑑を持参してください。

### ソフトバレーボール教室

- 日時 6月4・18・25日・7月2・9日の午後7時～8時30分
- 場所 山口県体育館(中園町7-1)
- 内容 ボールの扱い方からゲームまでの基本技術、ルール、マナーを身につける
- 対象 女性市民(主として初心者)
- 募集人員 40人(先着順)
- 受講料 1,000円(保険料含む)
- 申し込み はがきまたはFAXに住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、5月26日(必着)までに市教育委員会体育課「ソフトバレーボール教室」係(亀山町2-1/FAX23-2505)へ

### 平成9年度絵画教室

- 開設期間 6月～平成10年3月(毎月2回/8月は休講)
- 場所 市児童文化センター(湯田温泉五丁目2-13)
- 対象 市内の小学1年～4年生
- 募集人員 各30人(先着順)
- 教材費 2,000円(全期間分)
- 申し込み 5月7日～14日の月曜日を除く午前9時～午後5時の間に、市児童文化センター備え付けの申込書で直接同センター(☎22-4285)へ
- ※材料・用具は用意します。

教室名	開講日	時間
1年A教室	第1・2金曜日	15時30分～17時
1年B教室	第1・2木曜日	15時30分～17時
2年教室	第1・2水曜日	15時30分～17時
3・4年教室	第1・3土曜日	14時30分～16時

### 三和児童館児童講座

- 期間 5月～平成10年3月(8月・12月は休講)
- 対象 小学1年～6年生
- 教材費 習字・絵画教室は500円(年間)、煎茶教室50円(月額)
- 申し込み 随時。三和児童館備え付けの申込用紙で同館(三和町3-3☎22-7055)へ
- ※印鑑を持参してください。

教室名	開講日	時間
煎茶教室	第1水曜日	15時～17時
習字教室	第2水曜日	15時～17時
絵画教室	第3水曜日	15時～17時

### 緑化教室(マツの整姿剪定)

- 日時 5月17日(土)午後1時～4時
- 場所 維新百年記念公園内野外音楽堂
- 内容 マツの整姿剪定(みどり摘み)
- 講師 (財)日本造園修景協会山口県支部・椿泰秀支部長、山口市造園協会・多々良孝一会長ほか3人
- 募集人員 50人(先着順)
- 参加料 500円
- 申し込み 5月2日～9日の間に、電話で氏名・年齢・住所・電話番号を(財)山口県公園協会(☎22-2754)へ
- ※当日は剪定作業のできる服装で、剪定はさみを持参してください。

### 家庭教育講座

#### 「子そだてマナビィ」

- 日時 5月20～7月1日の火曜日、午前10時～11時30分(全5回)
- 場所 大殿公民館視聴覚室
- 内容 「親子の対話」「よい親子関係のあり方」ほか
- 対象 幼稚園児および小学生をもつ母親など
- 募集人員 40人(先着順)
- 受講料 無料
- 申し込み 5月6日～16日の間に、電話で市教育委員会生涯学習課(☎22-4111)へ
- ※託児を行います。

作業種別	単位	作業料金 (基本料金)	備考
耕起 (荒起こしから代かきまで)	10アール	(円) 23,500 荒起こし10,000 くれ返し5,500 代かき 8,000	○ほ場一枚の面積 ・30アール以上…3,000円引き (各作業単独の場合、荒起こし・くれ返し・代かき…それぞれ1,000円引き) ・5アール以上～10アール未満…500円増し ・5アール未満…1,500円増し ・5アール未満各作業単独の場合…500円増し ※湿田・半湿田の場合は、基本料金の1割以上で別途協議
田植え(機械植え) (施肥機械植え)	10アール	11,100 13,000	ほ場一枚の面積が30アール以上の場合1,000円引き、5アール未満の場合は700円増し
病虫害防除	10アール	2,200 3,300	ナイアガラ防除 多頭噴口防除
耕うん作業(畑) (転作水田)	10アール	13,000 15,200	荒起こしから畦立てまで
賃金	日当	7,200 ～8,800	農繁期における、米・麦作業賃金に限る。 (実働8時間)
	1時間当たり	2,700	オペレーター賃金に限る。
育苗	1箱	540	標準10アールあたり20箱使用
麦刈り (コンバイン)	10アール	16,000 ～19,000	基本料金は栽培様式による。ほ場条件による割り増し料金は基本料金の1割以上で別途協議

- 1.上記の賃金は標準賃金であるため、各地区における土地条件・労働時間などの事情により適宜補正してください。また、食糧費等の経費は含まれていません。
- 2.上記の作業料金は、消費税を含んでいません。

## 平成9年度春季農作業標準賃金表

◆問い合わせ

山口市農業委員会

(☎22-4111)へ

市税・国民健康保険料の納付は、便利で確実な口座振替をおすすめします。

# 催し物とお知らせ

## 無料法律相談

- 日時 5月12日（月）午前10時～正午
- 受付時間 午前9時30分～11時
- 場所 山口地方家庭裁判所（駅通り一丁目6-1）
- 内容 金銭、不動産、家庭関係などの法律上の問題
- 相談担当者 山口県弁護士会の弁護士
- 問い合わせ 山口地方裁判所事務局総務課（☎22-1330）へ

## 婦人の城開館10周年記念

- 期日 5月17日（土）・18日（日）
- 場所 山口県婦人教育文化会館（湯田温五丁目1-1）

### ■婦人の城フェスティバル

- ☆内容
- ・17日 記念式典、ビデオ上映、お茶席
- ・17・18日 日頃の活動紹介展示
- ☆問い合わせ 山口市働く婦人の家（☎21-1929）へ

### ■ジョイントフェスティバル インやまぐち '97

- ☆内容（18日のみ）
- 野菜や農産加工品のバザー、喫茶コーナー、講演「自己実現こそ輝く人生」（午後1時30分から）
- ☆問い合わせ 県女性青少年課（☎33-2630）へ

## こどもの日 バスにのって5・5・GO



5月5日こどもの日に市営バスでは、小学生以下の子どもを無料とします。どうぞご利用ください。

- 期日 5月5日（月・祝）
- 対象 小学生以下の子ども
- ※市内定期観光バスは除きます。
- 問い合わせ 山口市交通局（☎22-2555）へ

## 不正大麻・けし撲滅運動

5月1日から6月30日までの2か月間「不正大麻・けし撲滅運動」が全国一斉に実施されます。

けしの中でも麻薬成分を含んでいる種類や、大麻は勝手に植えることができません。植えてはいけない大麻、けしを発見したときや見分け方が判らないときは、山口環境保健所（☎34-2525）または最寄りの警察署に連絡してください。

## ユネスコ協会講演会

- 日時 5月22日（木）午後2時～3時30分
- 場所 山口市民会館小ホール
- 演題 「現代に生きる漱石」
- 講師 梅光女学院大学学長・佐藤泰正氏
- 参加料 無料
- 問い合わせ 市教育委員会文化課（☎20-4111）へ

## 排水設備工事責任技術者試験

- 日時
- ・受験講習会…7月5日（土）午前9時30分～
- ・排水設備工事責任技術者試験…8月3日（日）午前9時30分～
- 会場 山口県セミナーパーク
- 申し込み 5月14日～23日の間に市下水道管理課（☎22-4111）へ

## 募集コーナー

### 山口公園完成記念 パンブローナ訪問団

姉妹都市締結15周年を記念して建設された「日本庭園」の開園セレモニーに参加し、日本文化を紹介するイベントの参加者を募集します。

- 期間 6月27日～7月4日（8日間）
- 行き先 スペイン パンプローナ、マドリッド、バルセロナ
- 参加資格 山口市に在住または通勤・通学している人
- 募集人員 10人（先着順）
- 参加費 368,000円
- 企画・主催 山口市「山口公園完成記念パンブローナ訪問団」実行委員会
- 申し込み 5月1日からJTB山口支店（☎25-2255／担当：大谷）へ

## 春季清掃月間が始まります

五月十日から六月八日は、春季清掃月間です。

この期間中、住宅周辺の清掃や衛生害虫（ゴキブリ、ネズミなど）の発生源の除去などに、町内会や班で取り組んでいただきますようお願いいたします。

### 重点事項

★町内の清掃および衛生害虫の発生源の除去

★下水道・排水溝・小川などの溝さらえ

★空き地・池沼周辺・海岸などの人の集まる場所の清掃

### 汚泥等の除去・運搬

溝掃除や草刈りで出た汚泥や草木は、五月十二日（月）から市が除去・運搬します（土・日を除く）

く。

作業実施後に、所定の実績報告書に集めた場所などを記入し、最寄りの出張所または市生活環境課（ファックス／22-44464）へ提出してください。

※汚泥と草木は処分する場所が違いますので、別々に集めてください。混ざっていると回収できないことがあります。

※作業実施日が重なり、除去・運搬が遅れることがあります。通行などの妨げにならない場所に集めてください。

### ◎問い合わせ

市生活環境課環境衛生担当  
TEL 22-4111  
FAX 22-4464

## 編集後記

▽本年は、春が例年より一週間ぐら早く到来したのか、土手のうこん桜と庭の紫藤、かいどう、つつじ、ほとんが同時に咲いてしまった。市民の皆さんがこの市報を読まれる頃には、藤の花が満開になっていることと思います。この調子で夏が来れば、六月のホタル見物も例年よりちよつと早くなるのかなと感じます。樫野川漁協さんのご好意のアユの放流、子ども達の楽しそうな表情が今でも忘れられない。川の水温も上昇し、アユの成長がたいへん楽しみです。

# 健康コーナー

## 健康診査

検診種類	場所	対象者	料金	実施期間
基本健康診査	医指療機	40歳以上の市民	700円	5月
胃がん検診			2,000円	6月
大腸がん検診			300円	
子宮がん検診	機関定	30歳以上の市民	600円	5月
乳がん検診			400円	(吉南区域は6月も可)

### ○受診方法

指定医療機関に直接電話などで申し込み、受診してください。受診の際には必ず事前に送付する健康診査受診票(はがき)を持参してください。

※詳しくは健康づくりカレンダーでお知らせしています。

※70歳以上、生活保護、市民税非課税世帯の方は料金が無料となりますので、検診時に申し出てください。

### ○問い合わせ

市保健センター(健康増進課 ☎21-2666)へ

### 指定医療機関(子宮がん検診)

医療機関名	検診日	受付時間
上田産婦人科医院	毎週月～土曜日	15:00～17:00
	木曜日	休診
大橋産婦人科	毎週月～土曜日	午前中
熊谷産婦人科	◇月～土曜日	診療時間内
済生会山口総合病院	◇月～木曜日	12:00～13:00 10番窓口
(綜)山口赤十字病院	◇月～金曜日	14:00～15:30
小郡第一総合病院	◇火～金曜日	9:00～11:00
田村産婦人科医院	◇月～土曜日	診療時間内
	木曜日	休診
米光産婦人科医院	毎週月～土曜日	午前中
	第2・4土曜日	休診
阿知須同仁病院	毎週木曜日	午後

### 指定医療機関(乳がん検診)

医療機関名	検診日	受付時間
丘病院	毎週月～土曜日	診療時間内
熊谷産婦人科	◇月～土曜日	診療時間内
鴻城医院	◇火・木・土曜日	午前中
国立湯田温泉病院	◇水・木・金曜日	8:30～11:30
齊藤外科眼科	◇月・火・木・金曜日	診療時間内
	◇水・土曜日	午前中
佐々木外科病院	◇月・火・木・金曜日	診療時間内
	◇水・土曜日	午前中
柴田病院	◇月～土曜日	診療時間内
田村外科	◇月～土曜日	診療時間内
内藤クリニック	◇月～土曜日	診療時間内
林外科医院	◇月～土曜日	診療時間内
みほりクリニック	◇月～土曜日	診療時間内
山口病院	◇月～土曜日	診療時間内
吉永外科医院	◇月・水・木・土曜日	診療時間内
相川医院	毎週月～土曜日	8:30～11:30
小郡第一総合病院	◇火～金曜日	9:00～11:00
小林外科	毎週月～土曜日	診療時間内
林病院	◇月～金曜日	診療時間内
	◇土曜日	14:30まで
三隅外科胃腸科	◇月～土曜日	診療時間内
村田外科胃腸科	◇月～土曜日	診療時間内
阿知須共立病院	◇月～土曜日	診療時間内
阿知須同仁病院	◇月～土曜日	診療時間内

## 山口地区痴呆性老人を支える家族の会

- 日時 5月13日(火)午後1時30分～3時30分
- 場所 山口環境保健所(吉敷3325-1/山口県総合保健会館内)
- 対象 痴呆性老人を介護している方など
- 問い合わせ 山口環境保健所精神保健班(☎34-2525)へ ※予約制です。

## 1歳6か月児・3歳児健康診査

### 【1歳6か月児】

- ★期日 5月22日(木)・23日(金)
- ★対象 平成7年11月生まれの幼児

### 【3歳児健康診査】

- ★期日 5月27日(火)・28日(水)
- ★対象 平成6年5月生まれの幼児

- 受付時間 午後1時～2時
- 場所 市保健センター(糸米二丁目6-6)
- 問い合わせ 市保健センター(健康増進課 ☎21-2666)へ
- ※対象児には事前にご案内の文書を送付します。

## 乳幼児特別クリニック

- 期日 5月19日(月)
- 受付時間 午後1時～1時30分
- 場所 山口環境保健所(吉敷3325-1/山口県総合保健会館内)
- 対象 発育・発達について心配のある乳幼児
- 申し込み 山口環境保健所保健指導班(☎34-2525)へ(予約制)

## 催し物とお知らせ

### 給水装置工事責任技術者試験(学科)

- 日時 5月30日(金)午前9時10分から
- 場所 山口市水道局第3会議室(宮島町7-1)
- 種類 給水装置工事責任技術者
- 願書受付期間 5月6日～14日(土・日を除く)
- 問い合わせ 山口市水道局工務課(☎22-0004)へ
- ※水道法の一部改正により、給水装置工事責任技術者について山口市水道局が実施する資格試験は、今回が最後となります。

5月の休日当番医	外科系		内科系		外科系		内科系																																					
	3	4	5	11	18	25	田辺内科	よしかね内科	小野医院	利重クリニック	たむら医院																																	
	内藤クリニック	齊藤外科眼科	鴻城医院	坂本整形外科	山口病院	丘病院	小郡73-3778	小郡73-8181	小郡73-0616	小郡73-2053	小郡72-3820	小郡72-1002	宇部65-2130	宇部65-2130	秋穂84-2353	宇部65-2130	山口89-2515	山口89-4480																										
	山口20-5588	山口24-3550	山口22-0166	山口25-5566	山口22-1191	山口25-1100	安藤消化器内科	赤川医院	国近内科	小泉小児科	神徳内科	ササキクリニック	山口33-0500	山口22-0299	山口22-0822	山口22-0009	山口24-3780	山口22-3237	共立病院	嘉村外科	相川医院	小川整形外科	村田外科	同仁病院	宇部65-2200	小郡72-2513	山口86-2177	小郡72-2887	小郡72-7100	宇部65-2130	田辺内科	よしかね内科	はもと小児クリニック	岡村医院	河端内科	池田医院	宇部65-2200	同仁病院	宇部65-2130	田村内科	小林外科	宇部65-2130	山口89-4749	小郡73-1515
	診療時間：午前8時30分～午後5時30分										診療時間：午前9時～午後6時																																	

■休日夜間急病診療所(糸米二丁目6-6 ☎25-2266) 〈内科・小児科〉毎日午後7時～10時 〈外科〉土曜・日曜・祝日、年末年始、8月14日～16日午後7時～10時 〈歯科〉日曜・祝日、年末年始、8月14日～16日午前9時～午後1時 ■休日当番医テレホンサービス ☎23-5000

吉南医師会 土曜夜間在宅当番医 診療時間19時～22時	5月10日		5月17日		5月24日		5月31日	
	内科系	外科系	内科系	外科系	内科系	外科系	内科系	外科系
	徳田医院	共立病院	徳田医院	共立病院	徳田医院	共立病院	徳田医院	共立病院
	山口89-2512	宇部65-2200	山口89-2512	宇部65-2200	山口89-2512	宇部65-2200	山口89-2512	宇部65-2200
	共立病院	村田外科	共立病院	村田外科	共立病院	村田外科	共立病院	村田外科
	宇部65-2200	小郡72-7100	宇部65-2200	小郡72-7100	宇部65-2200	小郡72-7100	宇部65-2200	小郡72-7100

■市外局番 山口：0839 小郡：0839 宇部：0836 秋穂：0839

■木曜日・土曜日(午後)の診療の問い合わせは☎22-1470(消防本部)へ